

平成26年度 定期テスト⑤範囲表【1年生】

期日	限	教科等	範囲	アドバイス
1 月 29 日 (木)	1 限 前 半	保体	<p>【保健】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書 P12～17、P18～30 保健ノート P6～11、P12～25 <p>【体育】</p> <p>ステップアップ中学体育の各ページ</p> <ul style="list-style-type: none"> 器械運動（マット） ソフトボール バレーボール 柔道 ダンス 	<p>【保健】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書の太字を中心に重要語句を覚える。 「保健」「体育」とともにノートの関連箇所を確実に学習しておく。 <p>【体育】</p> <ul style="list-style-type: none"> 器械運動・・・技の名称、技のポイント ソフトボール・・・主なルール・ポジション名など バレーボール・・・各技術の名称やポイントなど 柔道・・・技や受け身の名称とポイント、礼法、など ダンス・・・創作のポイントや授業中アドバイス <p>※実技参考書「ステップアップ中学体育」参照</p> <p>※テスト終了後、教科係を通じて、保健ファイル・資料ノートを提出。（厳守）</p>
	1 限 後 半	音楽	<ul style="list-style-type: none"> 鑑賞「日本の民謡」「六段の調」 記号（音楽祭の曲） 校歌1番～3番 リズム 「旅立ちの日に」 	<ul style="list-style-type: none"> 「日本の民謡」「六段の調」「記号」については、プリント・教科書・資料などをよく見てくること 校歌1番～3番の歌詞を覚える。 音譜の名称と拍数の復習をしておく。また、言葉とリズムパターンを関係づけながらプリントを見直してくる。 「旅立ちの日に」は授業で学習した内容を復習しておく。
	2 限 前 半	技術	<p>〈技術分野〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書 P26～27、42～58 技術Aノート P5～6、16～21 製図プリント 	<ul style="list-style-type: none"> 授業の内容が中心ですが、教科書・技家ノートでしっかり復習しておきましょう。 製図の際に使ったプリントも復習しておきましょう!! <u>※教科係が、29日の終学活に技術ノート、を集めて竹内先生の机上に提出する。</u>
	2 限 後 半	美術	<ul style="list-style-type: none"> モダンテクニック レタリング 絵文字（実カテスト） 	<ul style="list-style-type: none"> 授業で学習したモダンテクニックの名前とやり方を復習しておく。（資料集 p.14～16） 明朝体とゴシック体について、レタリング字典に目をとおしておく。（レタリング字典 p2～3） 文字のバランスの取り方についてよく読み、理解しておく。（資料集 p.74～75） こちらから「お題」を出すので、その文字を絵文字にする。
2 月 9 日 (月)	1 限	数学	<p>4章 比例と反比例（活用から）</p> <p>5章 平面図形</p> <p>6章 空間図形 （面が動いてできる立体まで）</p> <p>教科書 P138～P193 数学の学習 P78～P101</p>	<ul style="list-style-type: none"> 比例、反比例を身の回りの事柄に利用できる。 直線や角、円などの性質や用語、記号について理解する。 平行移動、回転移動、点対称移動、対称移動を理解する。 垂線、垂直二等分線、角の二等分線を作図できる。 いろいろな立体の名前が分かる。 直線や平面の位置関係が分かる。 面が動いてできる図形が分かる。 <p>※まずは用語の意味、記号など基本を押さえること。その上で、ワークで練習をする。</p> <p>※テスト終了後にワークを提出する。（厳守。）</p>
	2 限	英語	<ul style="list-style-type: none"> 教科書 p66～p85 ワーク p57、59 p60～p79 授業で使ったプリント 	<ul style="list-style-type: none"> 月名と序数（特にワークの57ページ） Whoを使った質問文とその答え方 Whenを使った質問文とその答え方 Howを使った質問文とその答え方 Whoseを使った質問文とその答え方 代名詞（主格、所有格、目的格、所有代名詞）を活用できる。（特にワークの70ページ） Canの使い方、canの質問文とその答え方 ワークやプリントをくり返し練習しておく。 <p><u>（ワークは課題用ノートにやってください）</u></p>
	3 限	理科	<ul style="list-style-type: none"> 教科書 P94～141 ワーク P40～64 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書を一読し、大事な用語とその意味を理解しましょう。その後、ワークに取り組むと良い。

			○授業プリント	○ワークを繰り返しやる。 ○水溶液の計算問題も出題する。確実に公式を覚える。 ※テスト当日、ワークとノートを提出する。
2 月 10 日 (火)	1 限	国語	○今に生きる言葉 <u>ワーク</u> P90~96 ○流水と私たちの暮らし <u>ワーク</u> P103~109 ○文法2 文の組み立て <u>ワーク</u> P98~102 <u>すらすら</u> P6~13 ○ <u>漢字テキスト</u> P50~55 授業でのプリント	○漢文は「現代仮名遣い」「古語の意味」「訓点の仕組み」「いろいろな故事成語」を、ノートを見直して学習する。 ○ワークに三回取り組む。 1回目は、ノートと教科書を見ながらやる。 2回目は教科書を見ながら取り組んで、できなかったところをノートで確認する。 ○文法は、主に文節どうしの関係、連文節について出題される。 ○テスト終了日に教科係はワーク・漢字テキスト・すらすらを集め、教科担当に提出すること。
	2限	社会	<地理的分野> ・教科書 P55~P97 ・白地図作業帳 P8~P15 ・ワーク P32~P55	・主な出題範囲は、ヨーロッパ州、アフリカ州、北アメリカ州、南アメリカ州、オセアニア州です。 ・教科書や資料集を参考にして、内容を確認しよう。 ・ワークや白地図作業帳の問題を何度も解き、理解を深めよう。 ※振り返りプリントは、2/6(金)までに提出すること。 ※合言葉「能力の差は小さいが、努力の差は大きい！」